

平成 29 年度活動報告

IICC 第 2 回バスツアー

「建築を楽しむ旅 in あおもり」

日時 2016 年 7 月 21 日 (金)

コース 盛岡西口 (9:00 発) →ワ・ラッセ内「タチカワブラインド新作発表会」見学

→昼食「A・ファクトリー内ガレットテリアダ・サイスーンにて昼食」

→国際芸術センター見学→青森県立美術館見学→盛岡西口 (18:30 着)



当日は予定通りに盛岡を出発し、最初の目的地「ワ・ラッセ」に到着。

タチカワブラインド様展示会会場となるこちらの建物も個性的なデザイン。

風になびくバーチカルブラインドを連想してしまうのはタチカワブラインド様の演出なのかは分かりませんが、つい意識してしまいました。



タチカワブラインド様の新商品をはじめ、各器具の場所にて個別に一つ一つ丁寧な説明を頂きました。

他の方の質問内容やその答えを聞くことが出来るのもグループで参加するメリットでした。

会場内は多くの来場者が集まっており盛岡会場とはまた一味違う空気間で製品を見ることが出来ました。



その後、昼食会場となるおとなりの「A・ファクトリー」へ移動。

施設内でシードルやジュースを作っていることもあり、内観・外観共に工場感を演出したつくりとなっていました。



昼食です。ヘルシーなのにボリュームミー。
思いのほか、ガレットが大きく皆さん味わって食べておりました。他にもパスタもありましたが、数が少なく数名のみ GET。どちらもおいしかったです。

「A・ファクトリー」では工場内製造商品をはじめ、お土産品なども販売しています。出張などの際は、海沿いのデッキでゆっくりしながらプランを練るのもよいかもしれません。

続いて、国際芸術センターへ。

予定時間を考慮して「ひまわり観光」様バスの運転手さんからの提案で予定を変更。土地勘のある方のように機転を利かせていただきました。



建築家 安藤忠雄氏による「国際芸術センター」
バスを降りてすぐにアーチの陰影、構造共に圧倒されます。



自然環境を生かし、そのままに近い地形の中で森に埋もれる
「見えない建築」ここはその中心となる円形野外ステージ。



学生・施設利用者用のラウンジ。芸術系の蔵書が壁一面に並び、その中身にも皆さん夢中になってしまいました。



作品制作の際に利用できる宿泊棟。
残念ながら、現在利用者様がいらっしゃることで中
は見れず。
屋上にいろいろ育てているようで、緑に溶け込
んだ空間です。

当日は日差しも強く、日傘をさしながらの移動。
「森に埋もれる」の言葉にふさわしく空には低空で
ハヤブサが飛んでいました。

建築的にも冷房の一部に“氷室（ひむろ）”を利用
しているとのこと。
“埋もれる”だけではなく自然と“一体”になった
空間でした。

※夏季期間は子供対象ワークショップなども
開催しているようです。



青森県立美術館へ



美術館内は当然ながら撮影禁止。
シャガールの迫力ある絵画から始まり、奈良美智作品をはじめ、宗像志
功作品、阿部合成作品、成田亨作品など青森にゆかりのある作品を見る
ことが出来ました。

今回のバスツアーはタチカワブラインド様のご協力・お誘いの上、多く
の建築物やアートに触れられる機会となりました。

ツアーの写真などは遠方より参加頂いた「暮らしぼっこ」様サイト内でも近々見ることが
出来るようです。

ご参加いただいた皆様、くしくも参加できなかった皆様もぜひご覧ください。
また暑い中、ご多忙の中ご参加いただいた皆様、誠にありがとうございました。

IICC 事務局 阿部 拓也